

平成30年10月24日(水)  
国土交通省関東地方整備局  
富士川砂防事務所  
山梨県

## 記者発表資料

あらくら つづらこうちがわ  
**平成30年10月21日に早川町新倉地先の黒桂河内川で発生した河道閉塞について**

早川町新倉(あらくら)地先の黒桂河内川(つづらこうちがわ)で発生した河道閉塞に関して、平成30年10月22日に国土交通省富士川砂防事務所と山梨県峡南建設事務所は合同で現地調査を行いました。

河道閉塞土砂の高さは15m程度であること、河道閉塞部の上流で顕著な水位上昇がないことを確認しました。

現地では引き続き小崩壊が続いていることから、今後、監視カメラの設置等を進めて斜面及び河道の埋塞状況の変化を監視してまいります。

河道閉塞発生:平成30年10月21日

河道閉塞場所:山梨県南巨摩郡早川町新倉地先

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・山梨県政記者クラブ・長野県庁会見場

### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 富士川砂防事務所

TEL055-252-7108(代表) / FAX055-252-1956

地域広報官(副所長) 小島 隆(こじま たかし)

建設専門官 池田 善昭(いけだ よしあき)

山梨県県土整備部 治水課

TEL055-223-1700(代表) / FAX055-223-1704

課長補佐 蛸原 秀典(えびはら ひでのり)

■崩落箇所：山梨県南巨摩郡早川町<sup>あらくら</sup>新倉地先

つづらこうちがわ  
黒桂河内川（黒桂河内第二砂防堰堤下流左岸）

■崩落規模：幅約100m、高さ約110m、  
崩落土砂 約17万 m<sup>3</sup>、河床堆積高さ約15m

<位置図>

